

## Windows7 Home Premium でのフォルダーの共有設定について

### ・ この文書の説明

この文書では Windows7 Home Premium でパソコン決裁を運用するにあたり、複数のコンピューター間で捺印用印鑑データファイルが保存されているフォルダーを共有するための設定について説明しています。

### ・ 内容

Windows7 Home Premium 上に保存した捺印用印鑑データファイルが保存されているフォルダーを同じワークグループに属するコンピューター間で共有する設定を以下の手順で行ってください。

Windows7 Home Premium で複数のコンピューター間でフォルダーを共有できるのは、対象のフォルダーが保存されているコンピューターと同じワークグループに属するコンピューターのみになります。異なるワークグループのコンピューターや、ドメインなどが構成されている場合には、この資料の設定を行っても正常に動作しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

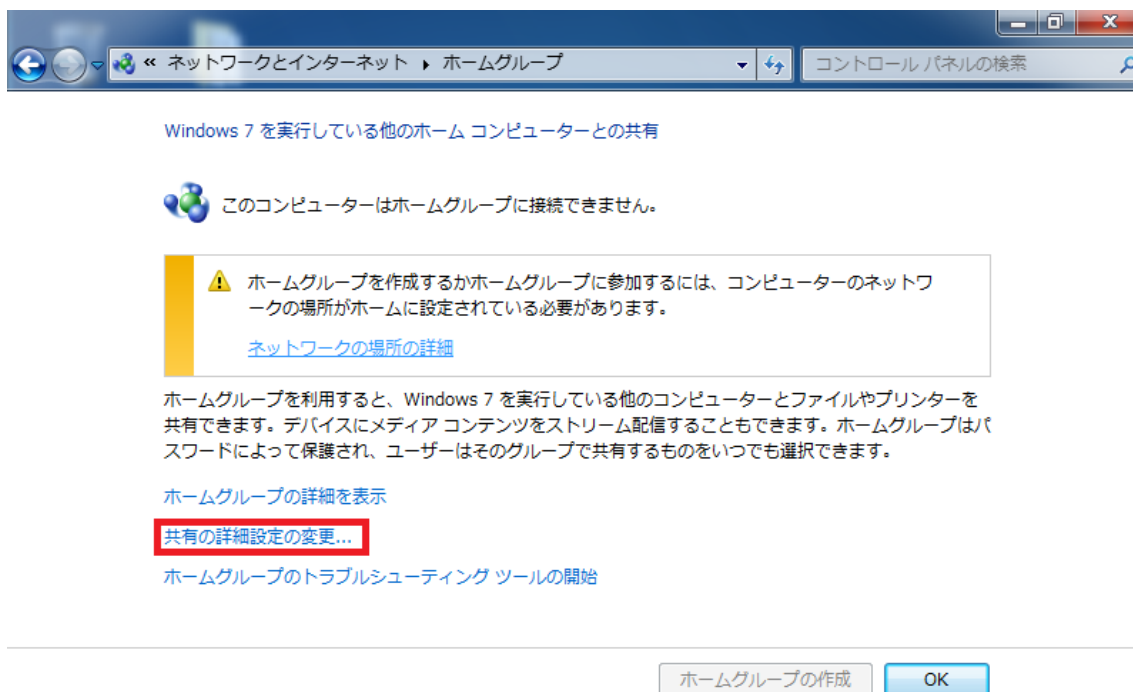
Windows7 Home Premium 以外のエディションで共有フォルダーを設定される場合には、パソコン決裁のマニュアルなどをご覧ください。

### ・ 設定手順

- ・ 共有に関するオプションを変更する .....2
- ・ 共有したいフォルダの共有設定を変更する .....3
- ・ 共有フォルダーにアクセスするユーザーアカウントを追加する .....7

- 共有に関するオプションを変更する

1. [スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット]-[ホームグループと共有に関する詳細設定]を開きます。
2. [共有の詳細設定の変更]ボタンをクリックします。



3. 共有時に利用するネットワークのプロファイルを選択します。
  4. [ファイルとプリンターの共有]-[ファイルとプリンターの共有を有効にする]チェックボックスにチェックを入れます。
  5. アクセスを行うユーザーに応じて、[パスワード保護共有]を設定します。
- 共有するフォルダー

- ・ 誰でもアクセスできるようにする

[パスワード保護の共有を無効にする] を選択します。

- ・ 特定のユーザーのみアクセスできるようにする

[パスワード保護の共有を有効にする] を選択します。

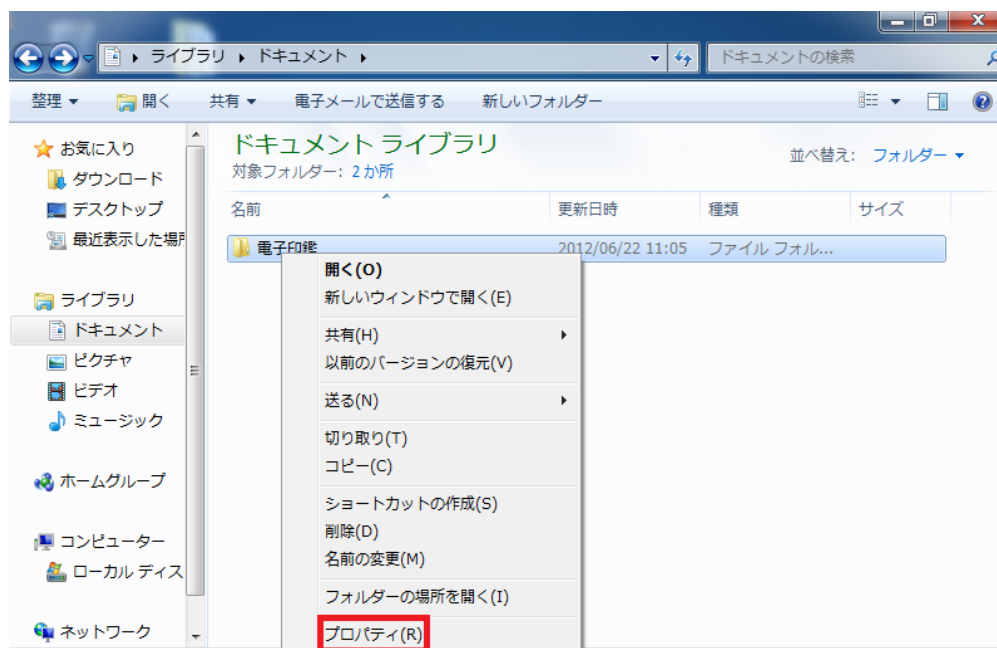
※ [パスワード保護の共有を有効にする]を選択すると、共有フォルダーがあるコンピューター上にユーザーアカウントを持つユーザーでなければ共有フォルダーにアクセスできなくなりますので、必要に応じてユーザーを追加してください。ユーザーの追加方法については、[共有フォルダーにアクセスするユーザーアカウントを追加する]をご覧ください。

よく分からない場合には、この設定は行わないで[パスワード保護の共有を無効にする]を選択してください。

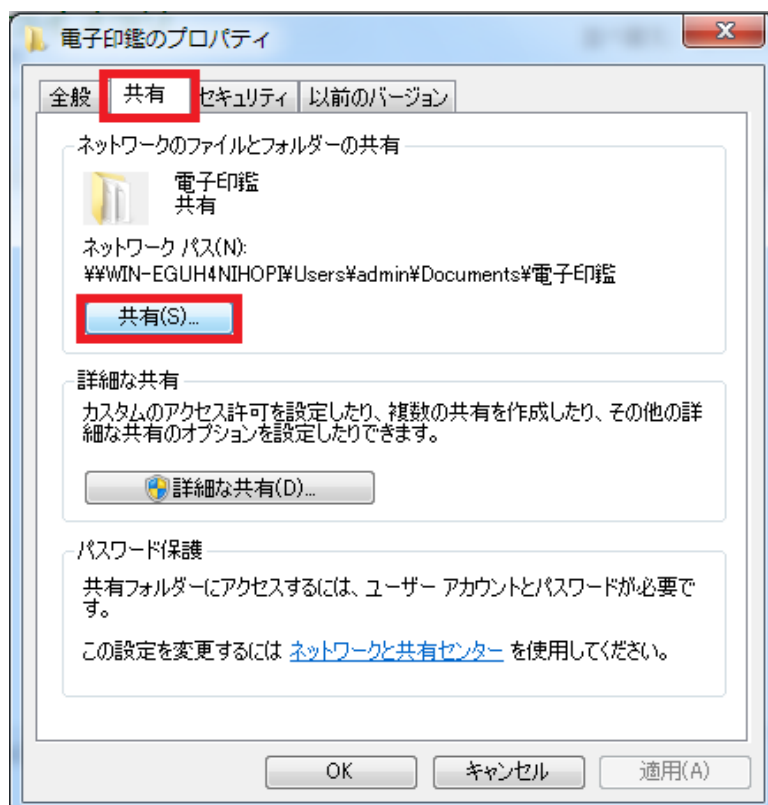
6. [変更の保存]をクリックします。

- 共有したいフォルダーの共有設定を変更する

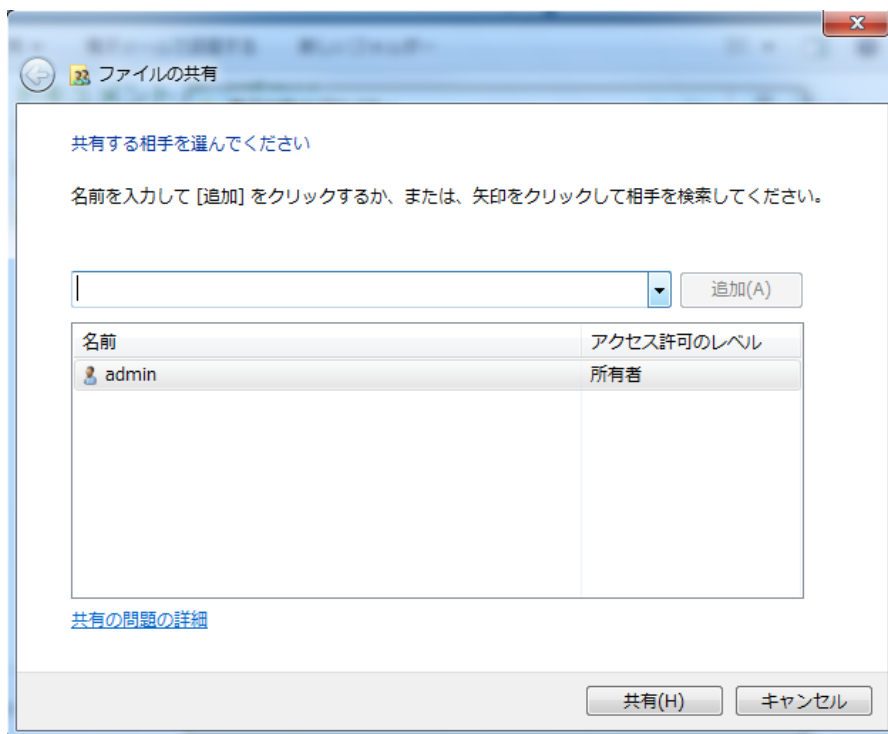
1. 捺印用印鑑データファイルが保存されているフォルダーを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



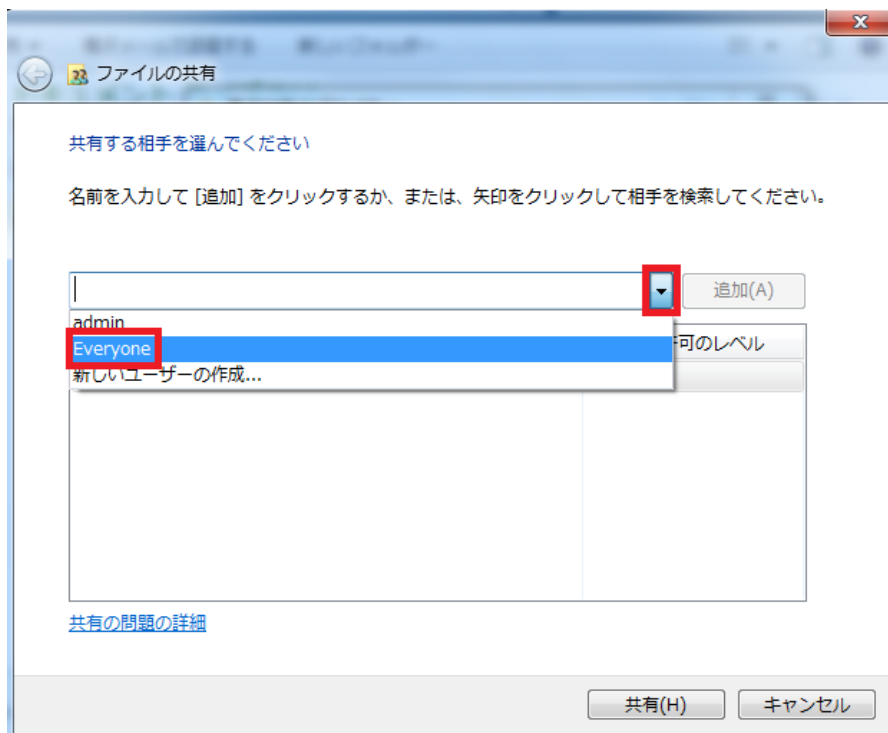
2. [プロパティ]が表示されます。[共有]をクリックし、[ネットワークのファイルとフォルダーの共有]欄の[共有]をクリックします。



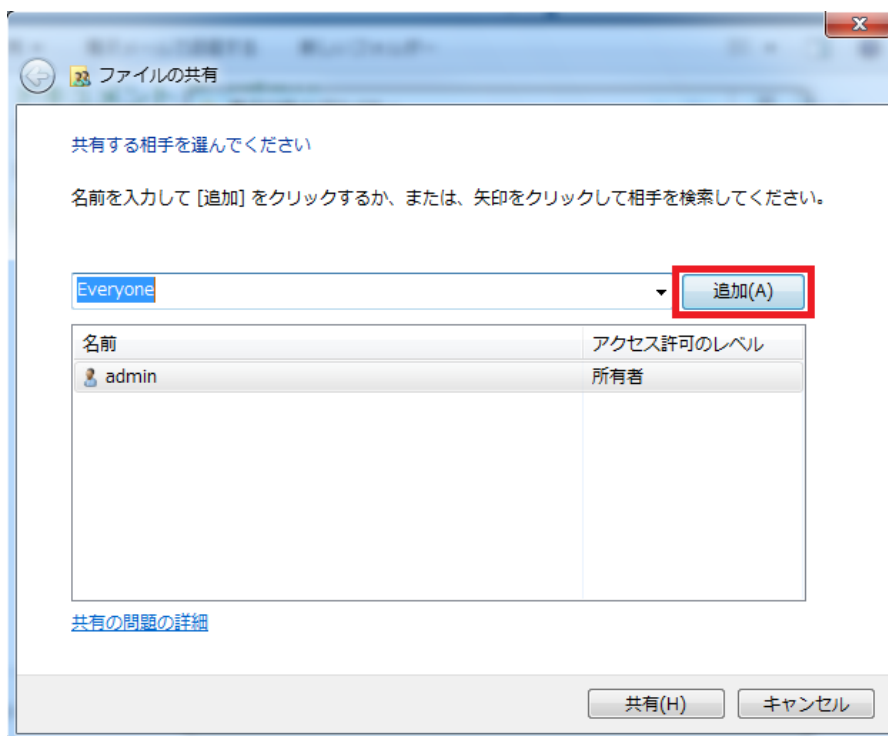
3. [ファイルの共有]画面が開かれます。



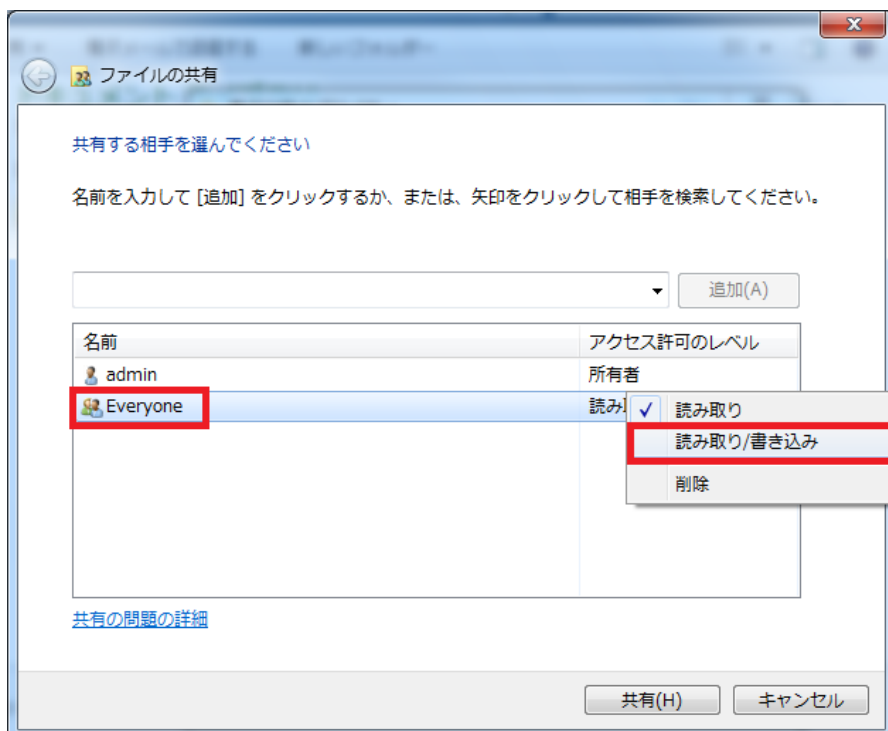
4. 下向きの三角ボタンをクリックし、[Everyone]を選択します。



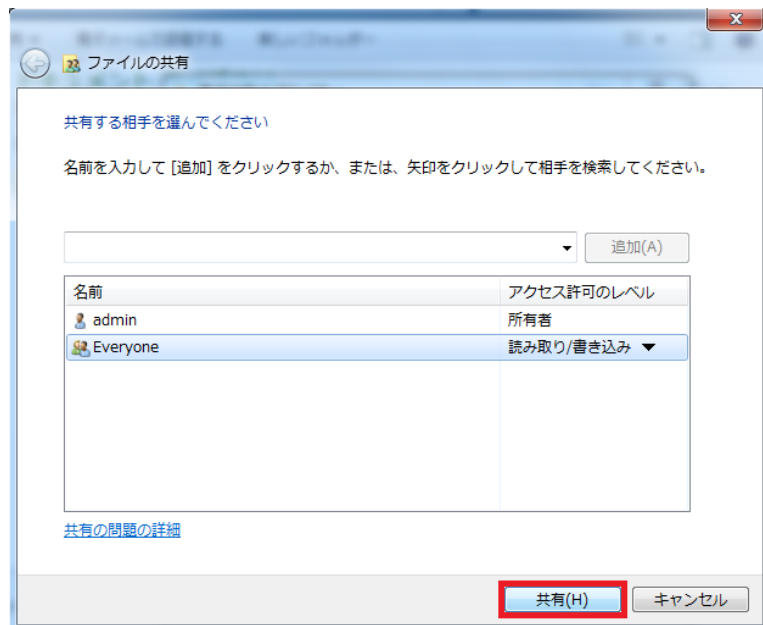
## 5. [追加]をクリックします。



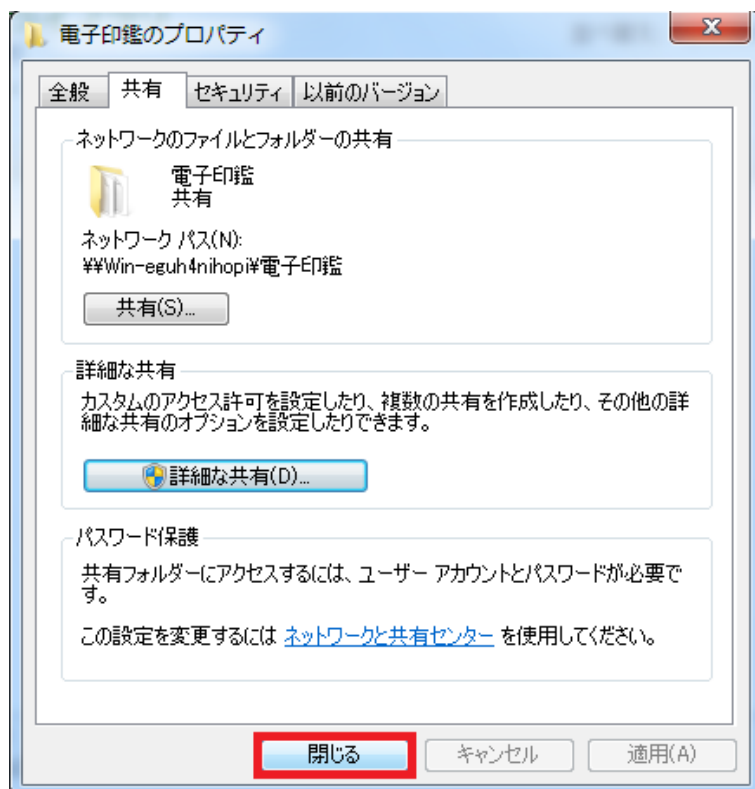
## 6. ボックスの中に追加された[Everyone]をクリックし、[アクセス許可のレベル]から[読み取り/書き込み]チェックボックスにチェックを入れます。



7. [ファイルの共有]画面に戻ったら[共有]をクリックします。



8. [電子印鑑のプロパティ]画面に戻ったら[閉じる]をクリックします。



以上の操作を行っていただき、捺印ツールから設定を行った共有フォルダーを参照してログイン操作を行います。  
ログインできない、参照先のフォルダーが表示されない場合には、上記の手順で再度設定の確認を行ってください。

- 共有フォルダーにアクセスするユーザーアカウントを追加する

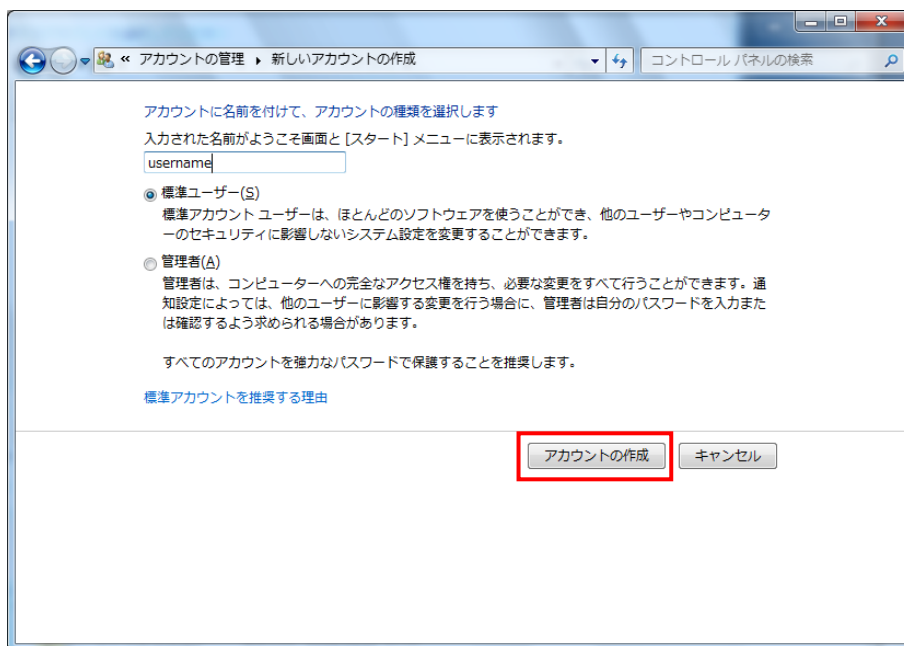
1. [スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウントの追加または削除]を開きます。



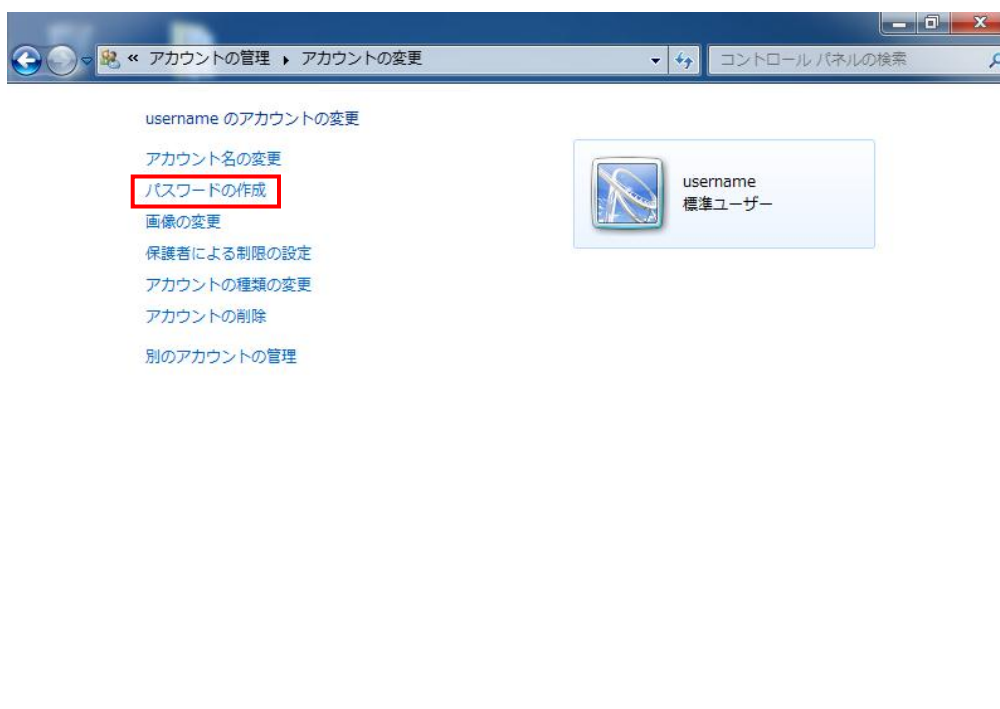
2. [新しいアカウントの作成]をクリックします。



3. [新しいアカウント名]内に、共有フォルダーを利用するユーザーアカウントのアカウント名を入力し、[アカウントの作成]をクリックします。



4. 作成したユーザーアカウントをクリックし、[パスワードの作成]をクリックします。





5. [新しいパスワード]および[新しいパスワードの確認]内に、共有フォルダーを利用するユーザーアカウントと同じパスワードを入力し、[パスワードの作成]をクリックします。

username のアカウントのパスワードを作成します

username  
標準ユーザー

username. のパスワードを作成しようとしています。

作成すると、username は EFS で暗号化されたファイル、Web サイトやネットワーク リソースのための個人証明書や保存しているパスワードをすべて失います。

今後データを失わないために、username にパスワード リセット ディスクを作成するように頼んでください。

●●●●

●●●●

パスワードに大文字が含まれる場合は、毎回同じように入力する必要があります。

[強力なパスワードの作成方法](#)

[パスワードのヒントの入力](#)

パスワードのヒントはこのコンピューターを使用するすべての人が見ることができます。

[パスワードのヒントの詳細](#)

パスワードの作成 キャンセル

・影響を受けるソフトウェア

パソコン決裁6 Standard Edition

パソコン決裁6 捺印ツール Standard Edition

Acrobat 用 捺印ツール

Docuworks 用 捺印ツール

オートプロテクトワード捺印ツール

オートプロテクトエクセル捺印ツール

PowerPoint 用 捺印ツール